



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 東リ株式会社

コード番号 7971 URL <http://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永嶋 元博

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長

(氏名) 荒木 陽三

TEL 06-6494-6691

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	40,436	2.1	227	△27.8	282	△12.5	128	82.4
25年3月期第2四半期	39,620	7.4	314	—	322	—	70	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 403百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △79百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	2.07	—
25年3月期第2四半期	1.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	63,206	—	25,666	—	—	40.3
25年3月期	66,947	—	25,575	—	—	37.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 25,456百万円 25年3月期 25,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,500	3.0	1,950	1.0	1,950	1.4	1,050	1.1	16.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	66,829,249 株	25年3月期	66,829,249 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	4,615,632 株	25年3月期	4,613,800 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	62,214,751 株	25年3月期2Q	62,219,936 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、設備投資や個人消費の持ち直しに加え、デフレが緩やかに改善するなど、景気回復に向けた動きが強まりました。インテリア業界におきましては、建築着工の回復基調が続き内装材需要は底堅く推移した一方、原材料価格やエネルギーコストが上昇したため、利益面では厳しい経営環境となりました。

こうしたなか、当社グループは中期経営計画「改革・成長 2014」に基づき、独自性のある製品開発と積極的な提案営業を通じた需要の創出や事業収益性の改善に努めた結果、当第2四半期における売上高は40,436百万円（前年同期比 2.1%増）、営業利益は227百万円（前年同期比 27.8%減）、経常利益は282百万円（前年同期比 12.5%減）、四半期純利益は128百万円（前年同期比 82.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

<プロダクト事業>

塩ビ床材では、医療・福祉施設向けのビニル床シート「ホスピリウムNW」が売上を伸ばしたほか、耐久性に優れたビニル床シート「ノンワックスリウム シリーズ」や、浴室用ビニル床シート「バスナ シリーズ」が堅調に推移しました。カーペットでは、高級グレードでデザイン性に優れたプリントタイルカーペット「エクスクローム シリーズ」や、住宅向けタイルカーペット「ファブリックフロア」の売上が増加しました。結果といたしまして、プロダクト事業の売上高は24,673百万円（前年同期比 1.5%増）、セグメント利益は96百万円（前年同期比 219.9%増）となりました。

<インテリア卸及び工事事業>

販売子会社においては、ブラインド等のインテリア金物や建材・設備の仕入売上が増加したほか、工事売上が好調に推移しました。しかしながら、工事の利益率が前年同期に比べ低下したことなどから、インテリア卸及び工事事業の売上高は26,448百万円（前年同期比 0.2%増）、セグメント利益は261百万円（前年同期比 22.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、季節変動に伴う売上債権の減少等により、前期末に比べ3,741百万円減少し、63,206百万円となりました。

負債については、仕入債務の減少等により、前期末に比べ3,831百万円減少し、37,540百万円となりました。

純資産については、配当金の支払い等による利益剰余金の減少があったものの、株式の時価の上昇によるその他有価証券評価差額金の増加等により、前期末に比べ90百万円増加し、25,666百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月29日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,565	6,405
受取手形及び売掛金	26,134	21,179
有価証券	715	716
商品及び製品	7,154	7,118
仕掛品	1,196	975
原材料及び貯蔵品	1,528	1,473
繰延税金資産	491	532
その他	992	1,266
貸倒引当金	△353	△345
流動資産合計	43,424	39,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,985	4,883
機械装置及び運搬具（純額）	1,717	1,736
工具、器具及び備品（純額）	205	180
土地	8,625	8,625
リース資産（純額）	83	59
建設仮勘定	225	313
有形固定資産合計	15,841	15,799
無形固定資産		
のれん	18	10
ソフトウェア	325	271
リース資産	60	34
その他	178	230
無形固定資産合計	582	548
投資その他の資産		
投資有価証券	3,746	4,185
長期貸付金	146	144
繰延税金資産	1,077	878
その他	2,459	2,646
貸倒引当金	△331	△318
投資その他の資産合計	7,098	7,536
固定資産合計	23,523	23,883
資産合計	66,947	63,206

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,680	19,522
短期借入金	1,610	611
未払法人税等	546	167
未払費用	1,498	1,382
賞与引当金	583	600
その他	1,521	1,438
流動負債合計	28,439	23,723
固定負債		
長期借入金	6,610	7,410
退職給付引当金	4,002	4,004
その他	2,319	2,402
固定負債合計	12,932	13,816
負債合計	41,372	37,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,423	6,423
利益剰余金	12,437	12,255
自己株式	△1,017	△1,017
株主資本合計	24,699	24,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	670	939
その他の包括利益累計額合計	670	939
少数株主持分	205	210
純資産合計	25,575	25,666
負債純資産合計	66,947	63,206

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	39,620	40,436
売上原価	28,933	29,820
売上総利益	10,686	10,615
販売費及び一般管理費	10,371	10,388
営業利益	314	227
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	42	46
仕入割引	37	39
その他	104	115
営業外収益合計	190	206
営業外費用		
支払利息	75	63
売上割引	57	57
その他	49	29
営業外費用合計	182	151
経常利益	322	282
特別損失		
固定資産除却損	12	7
投資有価証券評価損	130	—
その他	5	—
特別損失合計	148	7
税金等調整前四半期純利益	174	275
法人税、住民税及び事業税	196	132
法人税等調整額	△97	8
法人税等合計	98	140
少数株主損益調整前四半期純利益	75	134
少数株主利益	5	5
四半期純利益	70	128

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	75	134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△155	268
その他の包括利益合計	△155	268
四半期包括利益	△79	403
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△84	397
少数株主に係る四半期包括利益	5	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	174	275
減価償却費	595	584
固定資産除却損	12	7
投資有価証券評価損益(△は益)	130	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7	△20
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9	2
受取利息及び受取配当金	△48	△51
支払利息	75	63
売上債権の増減額(△は増加)	4,333	4,970
たな卸資産の増減額(△は増加)	△999	311
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,872	△3,149
その他	△179	△257
小計	2,224	2,735
利息及び配当金の受取額	53	51
利息の支払額	△76	△63
法人税等の支払額	△256	△517
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,945	2,205
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△391	△453
無形固定資産の取得による支出	△27	△175
投資有価証券の取得による支出	△2	△13
投資有価証券の償還による収入	400	—
貸付けによる支出	△1,166	△436
貸付金の回収による収入	1,138	494
その他	△102	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151	△568
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100	1
長期借入れによる収入	1,500	1,100
長期借入金の返済による支出	△1,600	△1,300
配当金の支払額	△311	△311
その他	△268	△289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△579	△799
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,206	840
現金及び現金同等物の期首残高	5,972	6,218
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,178	7,059

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,409	26,211	39,620	—	39,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,887	195	11,083	△ 11,083	—
計	24,297	26,406	50,703	△ 11,083	39,620
セグメント利益	30	338	368	△ 45	322

(注) 1 セグメント利益の調整額△45百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,171	26,264	40,436	—	40,436
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,501	183	10,685	△ 10,685	—
計	24,673	26,448	51,121	△ 10,685	40,436
セグメント利益	96	261	357	△ 75	282

(注) 1 セグメント利益の調整額△75百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。